

オープンイノベーション手法を 活用した変革実現



運輸・物流業界は事業環境が激変する中、 オープンイノベーションによる変革が求められています。

運輸・物流企業も、ダイナミックに変化する 競争環境への対応が必要

運輸・物流業界は、これまでは安全の確保等を目的とした規制産業であり、かつ車両や倉庫の整備など初期投資が大きく資本集約産業でした。そのため、サービス内容や競争環境に大きな変化が起きにくい業界でした。

ところが、近年では労働力不足や消費者の意識やライフスタイルの変化、自動運転等の技術革新、デジタル化による情報活用の高度化を受け、シェアリングビジネスをはじめ、ヒトやモノの運び方が大きく変わり始めています。そして、運び方の変化に応じて、異業種の参入など、競争環境も激変しています。こうした変化に素早く対応することが、既存の運輸・物流企業にとっては大きな経営課題となっています。

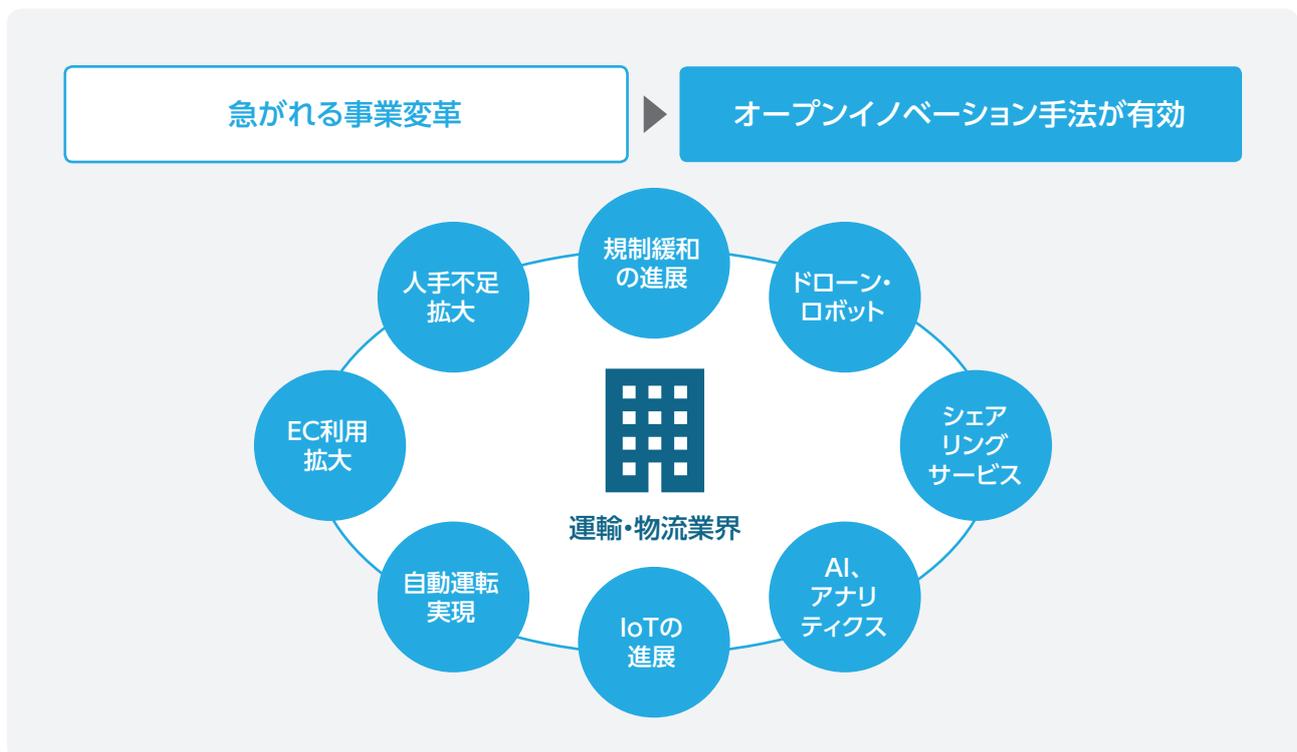
変革実現には既存事業との調整、整合、 重複に留意することが鍵

スピード感をもって競争環境の変化に対応するために、運輸・物流企業でもオープンイノベーションの手法を用いた変革を進めることが注目を集めています。

オープンイノベーションというとスタートアップ企業のソーシング、連携を想定しがちです。しかし、運輸・物流企業の場合、既存事業が社会インフラとして位置づけられている場合が多く、事業やサービスの変革を検討する際には既存事業との調整、整合、重複に留意することが重要になっています。

運輸・物流業界の特性に応じたオープンイノベーション手法を柔軟かつ、緻密に適用することが鍵となります。

■ 運輸、物流業界に迫られる変革



NRIは、運輸・物流企業の経営・事業への理解をもとに、 社会インフラの側面を持つ企業の変革実現をご支援します。

既存事業への理解をもとに、 スピード感を持った変革実現を支援

オープンイノベーションを通じて変革を実現するためには、2つのステップが必要です。第一に、自社内にはない外部の技術動向およびアイデアを察知し、技術面やサービス面から取り込みの可能性を検証しつつ、事業化に繋げることです。

NRIは、先端技術への知見、技術指向ベンチャー企業とのネットワーク、データ分析力、ビジネスモデル創出ノウハウを有するコンサルタントがプロジェクトチームを組成し、企業の変革実現を支援してきました。

第二に、運輸、物流企業の特性を踏まえ、既存事業との差別化を図ることです。

NRIは運輸・物流企業へのコンサルティングを数多く実施してきました。業界を深く理解した専門家を軸に、社内文化も踏まえた議論を行い、変革の実現を支援いたします。

ケース：物流企業のオープン イノベーションによる事業変革実現

NRIは、物流企業A社に対し、デジタル技術を活用したオープンイノベーションの思想のもとに、新たな事業創出を支援いたしました。

A社は、既存事業の収益性は低くないものの、デジタル技術の進展による新たな競合の出現、それによる既存事業の価値低下を危惧しており、新興勢力への対抗という側面でもイノベーション主導型での事業創出を必要としていました。

NRIは、技術指向のベンチャー企業DBをもとに、A社のリソースを勘案し、複数の事業アイデアを抽出、効果の定量化を行ないました。

特に、既存事業への影響度合いについては、顧客との徹底的な議論を行ない、社内合意を図りました。その結果、数十のアイデア・リストから具体的な複数のテーマに絞り込み、サービスイン(事業開始)につながっています。

■ NRIの変革実現に向けたオープンイノベーション手法のアプローチ

